

(別紙2)

3. 助成対象事業の成果（結果）

【事業名】 事業名のほか、A事業①②、B事業の別も記入してください。

A事業② しまねデジタルイノベーション推進事業

【目的〈課題認識、方向性、目標、事業実施計画等〉】

1. 事業実施の背景

新型コロナウイルス感染症拡大により島根県内中小企業の経営環境は悪化している。こうした中、県内中小企業が競争力を維持・拡大していくためにはデジタル技術を活用して生産性の向上を実現するなど、企業経営の変革が不可欠である。

しかしながら、県内中小企業においては、デジタル活用に精通した人材を抱えている企業は少なく、デジタル活用に関心があっても実際の導入に踏み切れない企業が多くある現状である。

2. 事業実施の目的

県内中小企業に対して、「意識醸成・人材育成のためのセミナー・勉強会開催」、「デジタルサービスやIT企業とのマッチング」、「専門家派遣等による伴走支援」を行うことにより、デジタル化を推進し県内中小企業の競争力強化を目指す。

3. 目標

直接的成果目標	しまね産業振興財団しまねソフト研究開発センター (以下、ITOC) が専門家派遣などにより支援した企業数 15社/年
間接的成果目標	ITOCの伴走支援を受けてデジタル導入した企業数 5社/年 (デジタル導入による生産性向上等のモデル事例の創出)

4. 実施計画

<事業の内容>

①セミナー・勉強会等の実施

- ・先進事例の紹介や導入ノウハウなどに関するセミナー等の開催
- ・相談会の開催
- ・常設デモ展示（動画によるサービス紹介）の実施

②デジタル導入に向けた専門家派遣の実施

- ・導入を検討する企業に対して専門家を派遣し必要なアドバイス等を行う
- ・デジタル導入を成功させるため、課題整理の段階から導入後の運用までを伴走支援

③事業実施に必要な事務スタッフの配置

- ・上記事務を行う事務スタッフ1名の配置

⇒上記支援事業による伴走支援を通じて課題解決等する内容

- ☑課題の整理、導入目的の明確化
- ☑導入範囲、導入ツールの選定
- ☑運用体制の整備
- ☑運用人材の育成

<支援体制>

■ITOC（実施機関及び県連携）によるデジタル導入のワンストップ支援

⇒テクノアークしまね入居機関の連携強化によりワンストップ支援を実現

- ・ITOC：IT・デジタルに関する知見
- ・島根県産業技術センター：製造現場・技術に関する知見
- ・しまね産業振興財団本部：経営支援ほか総合的な知見

■その他関係機関との連携強化

- ①島根県よろず支援拠点
- ②NPO法人ITCしまね（ITコーディネータで組織されたIT利活用を推進するNPO法人）
- ③各公設試 など

【成果（結果）〈実施事業の内容・実績、実施した結果生まれた新たな課題等〉】

本事業期間（３年間）の成果

本事業期間である令和３年度から令和５年度の３か年の成果のまとめについて、以下に記載します。

（１）企業支援（相談対応件数）のまとめ

内容	R3年度	R4年度	R5年度	合計
①デジタル化推進アドバイザー	150件	87件	57件	294件
②IT経営相談会	32件	29件	24件	85件
③Webマーケティング相談会	－	23件	29件	52件
④情報セキュリティ対策相談会	－	－	5件	5件
⑤専門家派遣事業	40件	49件	87件	176件
⑥実施機関	88件	132件	225件	445件
相談対応件数（合計）	310件	320件	427件	1,057件

（２）デジタル化推進の啓蒙活動のまとめ

■セミナー

	R3年度	R4年度	R5年度	合計
セミナー開催回数（累計）	9回	6回	5回	20回
総受講者数	209名	311名	167名	687名

課題

ITを活用した好事例創出のためには、ITコーディネータや中小企業診断士、デジタルマーケティングコンサルティングなど幅広い分野での支援者を必要とする。しかし、当県においてこのようなデジタルに関する専門資格等を有する専門人材が豊富にいるわけではない。

この課題対応については、中国5県のITコーディネータ組織を相互にネットワーク化するために設立された、一般社団法人中国地域ITCネットワークの協力を得て、セミナーをはじめ専門家派遣事業において専門家を派遣していただく支援をいただいた。

【評価〈目標の達成度〉、数値の検証等】

本事業期間（３年間）の目標と実績

■直接的・間接的成果目標の３年間のまとめ

区分	目標値	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績
直接的成果目標 （ITOCが専門家派遣などにより支援した企業数）	15社/年	15社/年	15社/年	19社/年
間接的成果目標 （ITOCの伴走支援を受けてデジ	5社/年	3社/年	4社/年	5社/年

タル導入した企業数)				
------------	--	--	--	--

【今後の進め方〈波及効果を含めて〉をどうするのか】

1) 専門家派遣事業を軸とした継続的な伴走支援

本事業によるデジタル化支援については、専門家派遣事業において個別の企業に経営面や細かな業務の流れを把握するなど、深く知ることによってその企業の課題を正確に把握し、それに基づくデジタル化・DX戦略を検討していった。その結果、3年間を通じて、12社の好事例の創出並びにその道筋をつけることができたと認識している。

2) 事例発表等による波及

今後は、本事業による効果を他の県内中小企業に知ってもらうため、支援した企業を含めた事例発表会、継続的な伴走支援を実施することで当地域の中小企業のデジタル化を進展させていきたいと考えている。